

## 令和7年度第4回旭川方面留萌警察署協議会議事概要

### 1 開催日時

令和8年3月4日（水） 午後4時0分から午後5時30分まで

### 2 開催場所

旭川方面留萌警察署会議室

### 3 出席者

- (1) 協議会委員 6人
  - 会長 武田 佳彦
  - 副会長 村上 仁美
  - 委員 畠山 博、串橋 郁緑、長谷川亜希子、山本 翔
- (2) 警察署員 10人
  - 署長 馬場 孝司
  - 副署長 田中 康彦
  - 警務課長 谷内 宏彰
  - 会計課長 土山 友和
  - 生活安全課長 笹井 大輔
  - 地域課長 高橋 亨
  - 刑事課長 小野 宏也
  - 警備課長 山崎 亮
  - 交通係長
  - 警務係長

### 4 挨拶

- (1) 留萌警察署長挨拶
- (2) 留萌警察署協議会長挨拶

### 5 業務概況説明

### 6 協議事項

- (1) AI活用時代のセキュリティ対策
- (2) 交通安全資機材について

### 7 意見交換

- (1) AI活用時代のセキュリティ対策
  - 委員： 偽物の動画・画像がある中、どうやったら本物の警察官だと認識できるのか。何か方法はあるのか。
  - 警察： 警察官はLINEなどで警察官自身の姿を送ったり逮捕状を見せること

はしないと広報しています。

委員： 留萌管内でそういった詐欺被害はあるのか。

警察： 偽警察画像、偽警察音声を送られてきたという相談は寄せられていますが、被害はありません。

委員： A I 利用犯罪の被害防止のための地域住民に対する広報活動は行われているのか。

警察： 制服姿の警察官を SNS にアップする偽警察詐欺が多いので、これを防止するため重点的に各種広報活動を行っています。

委員： 高齢者に対する対策や指導は何か行っているのか。

警察： 高齢者に特化しては行っていませんが、高齢者が被害に遭いやすい特殊詐欺防止のため、老人クラブに警察官が赴き講座を行ったり、巡回連絡で制服警察官が各家庭に赴いた際に各種指導を行っています。

委員： 警察組織として A I を活用して対策や捜査は行っているのか。

警察： 捜査の効率化に関して活用している。人材育成も各専門家を増やすべく推進しています。

## (2) 交通安全資機材についての体験

ア ミニ歩行環境シミュレータ「わた郎君」

イ 飲酒ゴーグル

委員： 歩行環境シミュレータは非常に良いものだと思いますので管内の小学校などでも活用していただきたいと思います。

## (3) 自転車違反について

委員： 本年 4 月からの自転車の交通違反について住民に対して教養が大事だと思いますが、今後どのような形で周知していくのか。

警察： 自転車の交通違反に関して点数の加点はありませんが反則金は科されます。対象が 16 歳以上の者なので教育機関、特に高校生に対して各種教養啓発を行っています。高齢者等に対しても様々な広報媒体を活用した啓発、講話などで周知を図っております。

## 8 次回の開催予定

次回令和 8 年度第 1 回は 6 月に開催を予定しています。